

～わっしょい みんなでかつごう いちのせき～



わっしょい!

2018年12月

vol.18

いちのせき
協働ニュース



豊かで住みよい涌津を目指して

涌津まちづくり協議会

会長：佐々木 康博 電子メール wakutumatikyou4067@yahoo.co.jp
Facebook「涌津まちづくり協議会」

お問い合わせ先
電話：0191-82-4067
涌津市民センター

涌津まちづくり協議会誕生!

当協議会は平成27年4月に誕生し、住民アンケートの実施やワークショップの開催を経て、平成28年「地域づくり計画書」を策定しました。

「みんなの幸せな笑顔 永遠に輝く涌津」を地域づくりのローガンに掲げ、さまざまな活動を展開しています。

「夏まつり」で地域づくり



「ほーら、大きくできたぞ」
綿あめコーナー

地域づくり計画にある「わくつ夏まつり」は今年で4回目の開催となりました。

地域のコミュニケーションを広げるため、涌津市民センター前駐車場を会場に毎年7月最後の日曜日に日程を定め開催しています。

当日は、出店コーナーや子ども縁日コーナーを各集落公民館が担当してイベントを盛り上げ、会場は多くの来場者でにぎわいました。

また、今年は初の取組みとして、花泉中学校の地元PTA会員と生徒の皆さんがスタッフとして参加し、今後はPTA事業の一つとして継続的に取り組んでいただくことになりました。

当協議会の誕生とともにスタートした「わくつ夏まつり」は、夏の一大行事として定着し、涌津の地域づくりに無くてはならない行事となりました。



スタッフの花泉中の生徒の皆さん

いちのせき協働ニュース
輪っしょい!の
発行にあたって

本紙では、特色ある地域協働の取組みや、市民センターの「熱い」取組みなどを紹介します。
*地域協働とは、地域の自治会、消防団やPTAなど各種団体、市民、民間事業者（企業）等の多様な主体が、一定の地域において互いに、又は行政と、地域の特性や課題などを共有した上で、役割分担しながら、地域課題の解決や地域の実情に沿って地域づくりを進めるしくみです。

各地域の協働の取組み



滝沢地域振興協議会

会長：菊川 金美 電子メール takishinkyo@icn-net.ne.jp
ホームページ http://284takichan.com

お問い合わせ先
電話:0191-23-8844
滝沢市民センター

滝沢地域振興協議会部会の活動

当協議会には5つの部会があり、年間活動計画に基づいて各種活動を展開しています。今回は「生活福祉」・「安心安全」・「地産地消」部会の活動を紹介します。

「生活福祉部会」

生活福祉部会では地域の情報紙「滝ちゃんのかわら版」を毎月発行し、地域の出来事・風景・サークル活動の様子などを地域に発信しています。

「安心安全部会」

安心安全部会では、地域の危険箇所の解消や地域住民が共有で使用している私道の補修支援等により「地域の安心・安全の確保」に取り組んでいます。

今年度は、道路凍結危険箇所付近の杉の木を所有者の協力のもと伐採し、日当たりを改善することで凍結防止を図りました。



改善前



改善後

真滝駅北側の旧国道284号凍結防止改善

「地産地消部会」

昨年「真滝文芸協会」との共催で住民同士の「ふれあいの場」として「滝ちゃんにぎわい祭り」を開催。今年も、実行委員会・各部会部員（行政区長含む）が会場設営から運営までを行いました。当日は、野菜販売や作品発表、伝統芸能「牧澤神楽」の披露のほか8団体の芸能発表が行われ、多くの参加者で「にぎわい」しました。



滝ちゃんのかわら版



「コール滝姫」による舞台発表

各地域の協働の取組み



室根まちづくり協議会

会長：三浦 幹夫 電子メール murone-machikyo@helen.ocn.ne.jp

お問い合わせ先
電話:0191-64-2347
室根市民センター



ウォークラリー参加者とスタッフで集合写真

室根まちづくり協議会とは

室根まちづくり協議会は、平成24年に設立され、話し合いを重ね、27年に「室根地域づくり計画書」を策定しました。「～集い語らい『力を合わせてみんなで創ろう』豊かな室根!～」をスローガンに、3つの部会（生活福祉部会、産業振興部会、文化交流部会）と若者メンバーによる『室根と愉快な仲間たち』（通称：室愉会）で様々な活動を展開しています。

自分たちの住む地域を見つめ直す！ ～室愉会の活動～

本年度は、室根町内の再発見と、室根神社特別大祭のPRを兼ねた町内ウォークラリーイベントを行いました。参加者同士の交流から、ネットワークを広げるきっかけにもなってほしいと、初めて企画・実施しました。

企画にあたって何度も会議を重ね、メンバーで協力して準備をしてきました。

当日は小雨の中での開催となりましたが、参加者はチームに分かれてミッションをクリアしながらゴールを目指しました。ゴール後は参加者全員でバーベキューを楽しみ、交流を深めました。

若者世代の目線で室根の将来を考える室愉会。

今後も「子ども・若者世代」の交流の場となるような事業を企画していきたいと思えます。



ミッションに挑戦する参加者

きらり★輝く

FILE.
5

きらりと輝く地域づくりに
取組んでいる方々や団体等を
ご紹介します。

千厩八幡太鼓

【お問合せ先】

会長 小野寺 安

事務局 菊地 稔

電話 090-1938-9171

出演依頼
待ってます！



★太鼓大好きが広げる輪

地域の祭りなどでの演奏から始まった千厩八幡太鼓としての活動も30年以上が経過しました。当時の子どもが大人になり、その子どもやお友達、活動を知って興味を持ってくれた人たちの加入により輪を広げてきました。今では、各地の祭りやイベントなど、多くの場へ参加させていただいています。これからも、太鼓好きが広げる輪で地域を盛り上げていきたいと思っています。

見学大歓迎！

イベントやお祝い事など、ご依頼があればどこへでも伺います。また、小学生から大人まで随時会員募集中です。毎週木曜日19時から千厩農村環境改善センターで練習しています。

花泉地区鶏舞伝承保存会

【お問合せ先】

会長 熊谷 貴典

電話 0191-82-3322(花泉小学校内)

★未来へ紡ぐ鶏舞文化

私たちは、花泉小学校PTA、OBで構成される鶏舞伝承保存会です。花泉小学校の運動会やさくら園祭などで鶏舞を披露する活動を行っています。

20年ほど前に太鼓と神歌の演奏者がいなくなり、テープ音源で鶏舞を踊っておりましたが、小学校統合前に生演奏で子どもたちに踊らせたいという夢をもった有志らにより、平成28年から生演奏復活の取り組みを開始。約2年間にわたる取り組みにより、今年5月、花泉小学校運動会で生演奏を披露し、復活を果たすことができました。

生演奏で元気に
舞う子どもたち



活気のある 鶏舞を目指して！

花泉小学校体育館で毎週火曜日、楽しく練習しています。今は子ども中心の舞ですが、今後は会員を増やし大人も一緒に踊り、活気のある鶏舞になるよう取り組んで参ります。

大東ビリヤード同好会



第19回大会の様子

第20回一関市長杯大会の成功を願って

本会は、明るく楽しい地域づくりに寄与することを目的に平成5年に結成されました。平成11年からは、ビリヤードを通じて地域の活性化に繋げようとビリヤード大会を開催。花巻市をはじめ県内から多くの愛好者が参加し、活発な交歓交流が行われています。

【お問合せ先】代表 伊東 孝 電話 0191-72-2282 (大原市民センター内)

NPO法人 グッジョブクラブ



すずめ踊りの
練習をする参加者

目指せ！健康リフレッシュ「通楽」！

スポーツを通じた福祉活動やスポーツ文化の振興を目的に平成26年に設立しました。平成28年度からは各自の自己実現を目指し、通って楽しむ「通楽」に取り組んでいます。

今年は「一関すずめ踊り」を習得し、一関夏まつりでデビュー。軽快なリズムと躍動感のある踊りで、見ている方も楽しめます。年齢・性別・障がいの有無を問わず参加者を募集しています！

【お問合せ先】理事長 萩田 進 電話 090-9749-0929

あなたの参加が地域づくりへの第一歩。地域への参画を通じて、魅力あるまちづくりを進めていきましょう！

第7回 市民センターの今、ココが熱い!

一関市民センター編

今回の「ココ熱」 地域福祉部会 ～安全安心な地域を目指して～

オリジナルAEDマップ



完成したオリジナルAEDマップ。
一関地域のAEDが一目でわかります。

一関地区まちづくり推進協議会地域福祉部会では、今年9月、地域福祉のためにオリジナルAEDマップを作成しました。各区長とAEDを設置されている47もの施設の皆様のご協力のもと7カ月の作成期間を経てようやく完成。

このマップは当部会オリジナル。各施設の情報を集約するのに苦労しましたが、設置施設の利用可能時間や休日、設置場所の情報を載せ、万が一の時は確実にAEDが利用できるよう、工夫を凝らしています。

マップは行政区長のみなさんと協力いただいた設置施設へ配布し、地域内に掲示してもらう予定です。

当部会は、今後も福祉活動を通して、より住みよい、優しい地域づくりを行ってまいります。



一関地区まちづくり推進協議会会長(右)から一関地区区長会会長(左)へAEDマップを贈呈

担当者からひとこと

事務局 小林 義道さん

今回作成致しましたAEDマップは多くの方々のご協力により完成いたしました。今後も定期的に改訂していき、地域のみなさんのお役に立てられるよう取組んでまいります。

一次救命処置方法ハンドブック

当部会では、AEDマップの作成に合わせて、一次救命処置方法ハンドブックを作成しました。

「いざ!という時の為に!」

実際そんな場面に遭遇しても、このハンドブックさえあれば!..そんな思いでつくりました。

おもて面は一次救命(心肺蘇生法)の手順、うら面はAEDの操作方法。ペットボトルと比べても、およそ半分程度の大きさ。ズボンのポケットにすっぽり収まります。

また、当協議会では、定期的な救命処置講習を実施し、受講生にハンドブックを配布しております。



▲ 一時救命処置方法ハンドブック。折り畳むことでコンパクトになります。

◀ 一関西消防署の隊員から一次救命方法について教わる受講生

一関市民センターのホームページができました!



皆さんのアクセスをお待ちしております!



◀ URL (ホームページ)
<https://www.ichimachikyo.jp/top.php>

Facebookも随時更新中!

URL (Facebook) ▶
<https://www.facebook.com/ichinoseki.civic.center/>



【お問合せ先】一関市民センター(一関地区まちづくり推進協議会) 電話0191-21-2148

